



Tohoku University Science Café in Akita

東北大学 サイエンスカフェ in 秋田

「自分の脳の働きを自分の目で見る」 川島 隆太 (東北大学加齢医学研究所教授)

日 時 2010年10月17日(日)14:00~16:00

場 所 秋田市民交流プラザALVE 1階きらめき広場

事前のお申込が必要です。定員100名(先着順)

お申し込み方法

FAXまたはメールで「サイエンスカフェ秋田申込」と明記し、
氏名・年齢・連絡先電話番号をご記入のうえ、

10月8日までお申ください。

[個人情報のお取り扱いについて]

ご連絡いただいた個人情報は、本講演の申込状況の把握、参加のご確認以外に
使用することはありません。



参加費
無料

メール scafe@tohoku.ac.jp FAX 022-217-4818

サイエンスカフェとは?

「サイエンスってむずかしい」、「質問したいことがあるけれども誰に聞いたらよいかわからない」
サイエンスカフェとは、そう思っている人たちと科学者が、ドリンクを片手にサイエンスについて
気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

お問い合わせ/東北大学総務部広報課 Tel /022-217-4977

【主催】東北大学 【共催】財団法人 東北活性化研究センター 【後援】秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会

※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承下さい。

Tohoku University Science Café

最初に、取り上げた話題に関する最新の研究成果を講演者が分かりやすく紹介します。

次に、ラウンドテーブルごとのトークタイムとして、それぞれのテーブルに

東北大学の学生・教員がファシリテーターとして参加し議論します。

最後は、全体的な質疑応答の時間とし、ラウンドテーブルでの議論で出た質問に講演者が答えます。

「自分の脳の働きを自分の目で見る」 川島 隆太 (東北大学加齢医学研究所教授)

講演内容

私たちが何かを考えたり、身体を動かしたりできるのは、全て脳の働きによります。言いかえれば、脳は私たち自身であります。しかし、私たちの脳の働きに関してはほとんど解明されていません。今回のサイエンスカフェでは、自分の脳の働きを目で見る実験を皆さんに行ってもらいます。不思議なワンダーランド「脳」と一緒に探検してみましょう。

講師紹介



川島 隆太 東北大学加齢医学研究所教授

1959年生れ。千葉市出身。東北大学加齢医学研究所教授。85年東北大学医学部卒業、89年同大学院医学研究科修了、スウェーデンカロリンスカ研究所客員研究員、東北大学加齢医学研究所助手、同講師、東北大学未来科学技術共同研究センター教授を経て2006年より現職。08年東北大学ディスティングイッシュトプロフェッサー。「情報通信月間」総務大臣表彰、科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞など受賞。脳とこころの関連を脳機能イメージング手法により研究。研究成果の社会還元活動も積極的に展開し、学習療法や脳トレ商品群を世に送り出した。



■会場

秋田市民交流プラザALVE 1階きらめき広場

住所 秋田県秋田市東通仲町4番1号

TEL 018-887-5310

※ 駐車場の用意はございません、一般の駐車場または公共の交通機関をご利用ください。

■お問い合わせ

東北大学総務部広報課

住所 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1

TEL 022-217-4977

<http://cafe.tohoku.ac.jp/>